

別記  
第1号様式（第14条関係）

### 環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	平成28年 8月 12日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
兵庫県尼崎市潮江一丁目2番6号 尼崎フロントビル6階	S E C カーボン株式会社 取締役社長 大谷 民明

環境マネジメントシステムの名称	I S O 1 4 0 0 1
適用範囲	S E C カーボン株式会社 京都工場
導入年月日	1999年 12月 28日
認証番号	J Q A - E M 0 6 7 8
基 本 方 針	京都工場は、人造黒鉛電極・アルミニウム製錬用カソードブロック・特殊炭素製品・高純度黒鉛粉末等の研究開発ならびに製造に関するすべての活動、製品及びサービスから生じる環境への影響を的確に捉え、環境負荷の低減と環境保全への貢献を、経営の最優先課題の一つとして、当工場で働く人又は当工場のために働く人が環境に配慮した行動をとります。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	【2016年度目標】 省エネルギー 地球温暖化防止 廃棄物の低減 汚染の予防 地域の環境保全への貢献
目標を達成するための取組の内容	省エネルギー 温暖化防止 ・黒鉛化処理時間の短縮及び結効率の向上 ・各生産設備の効率的な運転 ・電力使用量の把握と原単位管理 ・工場天井照明を水銀灯からLED照明への転換を推進する ・省エネ推進委員会が中心となり様々な省エネ活動を推進する 廃棄物の低減 ・産業廃棄物の有価物化に向けた取り組み 汚染の予防 ・ばいじん、粉じん、騒音、排水等、法規制値以下の遵守 ・緊急時における大気汚染及び水質汚濁の未然防止 地域の環境保全への貢献 ・ボランティアサポートプログラム協定（福知山市、国土交通省、SECC）による 清掃活動 の実施 ・京都府独自クリエット制度への参画
目標を達成するための取組の進捗状況	省エネルギー 温暖化防止 ・計画通りに進捗している。 ・省エネ推進委員会を中心に各部署で個々の省エネ活動を展開している。 ・今期も焼成炉工場において、天井照明を水銀灯からLED照明へ転換を行う計画である。 廃棄物の低減 ・炉の燃焼瓦の有価物化について取組を実施している。 汚染の予防 ・福知山市協定及び京都府条例に基づいた測定を実施し、規制値に対する監視を適切に実施している。 地域の環境保全への貢献 ・ボランティアサポートプログラムによる清掃活動を年間6回実施している。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	概ね計画通りの進捗及び成果である。
事業活動に係る法令の遵守の状況	・当社に該当する法規制の一覧を作成し、定期的に順守状況の評価を実施している。 ・法規制及び福知山市環境保全協定及び京都府条例に基づき、環境設備の監視・測定を実施し、結果の評価を行っている。 ・環境法令・条例の改正に対しては、外部業者からオンラインサービスにて情報提供受けけるシステムを導入し都度対応を実施した。 ・環境法規制等一覧表による順守評価を定期的（2回/年）に実施している。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	3ヵ年計画で設定している中期目的目標において2年が経過し、概ね計画通りに進捗している。2016年度は最終年度であり、3ヵ年の目標達成に向け取組中である。2017年11月にEMSとQMSの統合及び2015年度版MSへの移行を計画しており、これに向け準備を行っている。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。